

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた 関東地区需給情報連絡協議会

■ 日 時：令和7年1月24日（金）13:30～16:00

■ 場 所：【オンライン】Zoomミーティング

■ 参加者：別紙1のとおり

■ 議事次第

1. 開 会

2. 挨拶：村松 二郎 関東地区需給情報連絡協議会 会長
（新潟県森林組合連合会 代表理事会長）

3. 趣旨説明： 林野庁

4. 議 事

（1）木材需給の動向と見通しについて【資料1、2】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（2）木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について【資料3】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（3）公正取引委員会からの説明【資料4】

（4）その他【資料5】

■ 配付資料

資料1：木材需給動向について（東北・関東地区）

資料2：木材の需給見通しについて

資料3：木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について

資料4：優越的地位の濫用規制・下請法の概要等について
（公正取引委員会）

資料5：木材需給情報の共有のあり方について

(参考資料)

参考1：地区別需給情報連絡協議会アンケートとりまとめ

参考2：持続可能な木材供給に向けて

参考3：ここから始める価格交渉（中小企業庁パンフレット）

参考4：林野庁施策関連資料

参考4-1：林野庁令和7年度当初、令和6年度補正予算について

参考4-2：非住宅分野での木材利用の一層の促進について

参考4-3：改正建築基準法の施行について

参考4-4：改正物流効率化法の施行について

参考4-5：改正クリーンウッド法の施行について

参考4-6：木材産業における外国人材の活用について

参考4-7：木材産業における作業安全について

参考4-8：木材産業における火災の未然防止について

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた関東地区需給情報連絡協議会 議事詳細

所要時間 (150分)	議 事
2分	1. 開会
3分	2. 挨拶 ・ 関東地区協議会会長から挨拶
3分	3. 趣旨説明（林野庁） ・ 本協議会の趣旨、今年度のねらい等を説明
10分	4. (1) 木材需給の動向と見通しについて ① 林野庁からの情報提供 ・ 資料1により、関東地区の木材需給動向等を説明 ・ 資料2により、事前のアンケートに基づく各地区の需給見通しを説明
10分	② 事業者からのコメント ・ 川上、川中の構成員（各2者程度）から、関東地区の需給見通し等について補足
40分	③ 意見交換 ・ 自由討議
10分	(2) 木材取引の現状と再生林の確保に向けた取組について ① 林野庁からの情報提供 ・ 資料3により、木材取引の現状に係る事前アンケートの結果及び再生林の確保に向けた取組について説明
10分	② 事業者からのコメント ・ 川上、川中の構成員（各2者程度）から、事前質問について回答
40分	③ 意見交換 ・ 自由討議 ※ 事前質問については別紙2のとおり
10分	(3) 公正取引委員会からの説明 ・ 資料4により、公正な取引に係る仕組みや価格転嫁の重要性等を説明
5分	(4) その他 ・ 林野庁から、資料5により、今後の木材需給情報の共有のあり方について説明
5分	全体総括 ・ 会議全体について質疑応答 ・ 座長、協議会会長、林野庁からコメント
2分	閉会

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた
関東地区需給情報連絡協議会 参加者名簿

No.	分野	所属	役職	氏名	
1	学識経験者	一般社団法人 日本木質バイオマスエネルギー協会	会長（東京大学名誉教授）【協議会座長】	酒井 秀夫	○
2	森林管理局	関東森林管理局 森林整備部	森林整備部長	増田 義昭	○
3	森林組合	茨城県森林組合連合会	常務理事	櫛田 行宏	○
4	森林組合	栃木県森林組合連合会	統括兼木材流通課長	福田 泰久	○
5	森林組合	群馬県森林組合連合会	販売課長	田村 進	○
6	森林組合	埼玉県森林組合連合会	専務理事	高野 敦	○
7	森林組合	東京都森林組合	専務理事	齋藤 孝	○
8	森林組合	神奈川県森林組合連合会	生産販売課長	工藤 達也	○
9	森林組合	新潟県森林組合連合会	販売第1課 課長代理	奈良橋 亘	○
10	森林組合	山梨県森林組合連合会	経営課 技師	小澤 直弘	○
11	森林組合	静岡県森林組合連合会	事業統括兼静岡事業所長兼天竜事業所長	浦田 卓秀	○
12	素材生産	群馬県素材生産流通協同組合	相談役	新井 隆夫	○
13	素材生産	株式会社フジイチ	代表取締役社長	石野 秀一	○
14	木材加工	新潟合板振興株式会社	資材課 課長代理	馬場 将志	○
15	木材加工	一般社団法人群馬県木材組合連合会	専務理事	石田 博文	○
16	木材加工	一般社団法人東京都木材団体連合会	事務局長	岩間 浩一	○
17	木材加工	一般社団法人山梨県木材協会	専務理事	大竹 幸二	○
18	製紙・パルプ	新東海製紙株式会社 資材部原料課	資材部 主任	荒波 隆良	○
19	苗木生産	茨城県林業種苗協同組合	事務局長	大越 靖史	○
20	苗木生産	神奈川県森林組合連合会	神奈川県山林種苗協会担当	樋口 晃貴	○
21	苗木生産	静岡県山林種苗協同組合連合会	参事	後藤 一男	○
22	都道府県	福島県農林水産部林業振興課	主任主査	渡辺 真紀夫	○
23	都道府県	茨城県農林水産部林政課	係長	川瀬 輝之	○
24	都道府県	栃木県 環境森林部 林業木材産業課	係長	高橋 昌平	○
25	都道府県	群馬県 環境森林部 森林局 林業振興課	副主幹	増茂 卓郎	○
26	都道府県	埼玉県森づくり課	主任	青木 俊之	○
27	都道府県	東京都産業労働局農林水産部森林課	課長代理	東 亮太	○
28			主任	須藤 紹博	○
29	都道府県	神奈川県 環境農政局 緑政部 森林再生課	副技幹	藤井 伸夫	○
30	都道府県	新潟県農林水産部林政課	主任	市村 慶太	○
31	都道府県	山梨県林業振興課	副主幹	金澤 太郎	○
32	都道府県	静岡県経済産業部森林・林業局森林整備課	技監	矢島 匡章	○
33	関東地区協議会会長	関東地区需給情報連絡協議会 会長（新潟県森林組合連合会）	代表理事会長【協議会会長】	村松 二郎	○
34	事務局	新潟県森林組合連合会	系統事業部 販売 第1課長【地区事務局】	茂野 太志	○

「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」に関する事前質問

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会の議題(2)「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」において、以下の点について議論いただきたいと考えていますので、事前のご準備をお願いします。

(木材取引の現状)

1. 近年、木材生産のコスト構造に変化があると感じますか。感じる場合、その内容や要因はどのようなものですか。

例：物流 2024 年問題に伴う物流費の上昇、働き方改革の影響等による人件費の上昇、機械化の推進による生産効率化、原料丸太価格の変化

2. 需給動向や木材生産コスト、世の中の情勢等に変化が生じた場合、販売先に対して価格交渉を行っていますか。行っている場合、どのような工夫をしていますか。

例：燃料費の高騰等のコスト(原価)の変化を客観的なデータに基づいて説明している、安定供給可能など自社の強みを同時にアピールしている

(再造林の確保に向けた取組)

3. 現在の木材価格では、再造林(将来の資源)が確保できないことが懸念されていますが、再造林が確保されるために必要な木材価格の水準は、どの程度と考えますか。

4. 再造林の確保に向けて、取り組まれていること又は必要だと思う取組があれば教えてください。

例：再造林費用を織り込んだ製品価格による取引を行う協定を結んでいる